

深い緑に囲まれたグラウンドに、一際目立つラグビーのゴール。そのグラウンド上には、短い昼休みを利用して基礎練習に励むラグビーチームの姿があった。ウォーミングアップや走り込みながらのパス、地道な基礎練習を繰り返していた。薬学部単体で唯一「関東医歯薬ラグビーリーグ」に出場し、昨年の第53回関東医歯薬ラグビーリーグでは、悲願であった4部Aから3部への昇格を果たした東京薬科大学。今回、新緑まぶしい大学を訪ね、ラグビー部のメンバーに話を聞いた。

### 昨年のリーグは6勝1敗の戦績

関東医歯薬ラグビーリーグは、関東ラグビーフットボール協会の傘下にある。関東地方およびその近県にある医歯薬系大学・学部24校が加盟しており、1部、2部、3部、4部A、4部Bの4リーグ5ブロックで構成されている。4部リーグでは全試合終了後に、ブロックの1位と2位がラグビーリーグで対戦し、勝ち残ったチームが昇格をかけた試合に出場することができる。

東京薬大ラグビー部は、2001年までは1部リーグに所属していたものの、入れ替え戦で敗北を喫してしまったため降格となった。その後、2部リーグでは5位、3部リーグでは6位と、坂道を転げ落ちるようにランクを落としていった。



3部リーグ入れ替え戦進出をかけた防衛医大戦

## 悲願の3部リーグ昇格果たす

### 東京薬科大学ラグビー部



2005年ラグビー部集合写真

## 僕たちの青春 薬大のクラブ活動

しかし、第52回関東医歯薬ラグビーリーグでは4勝1敗で1位となり、ラグビーリーグでも防衛大学校を下して、入れ替え戦に臨むこととなった。昇格をかけた大事な一戦では、埼玉医科大学に阻まれ残留という結果に終わった。3部昇格を目標としていたため、この結果には非常に悔しい思いをしたという。

不調が続いたラグビー部だったが、昨年のチームは一味違った。2005年・第53回大会の戦績は6勝1敗。帝京大学戦は42対0で圧勝、杏林大学戦も26対14で勝利、神奈川歯科大学戦は5対10で惜敗したものの、明海大学歯学部戦は69対0で圧勝、最後の日本大学歯学部

戦も34対12で勝利を飾った。

入れ替え戦出場をかけた防衛医大戦も61対26で勝利、さらに3部昇格をかけた埼玉医大との一戦も52対0で圧勝し、1年前の雪辱を果たした。他大学に比べて体格は小さいが、「しっかり守って、最後まで走る。そして点を取る」というシンプルだが最も有効な戦略が、最後の勝利をおさめる決め手となった。

昨年のリーグ戦で唯一の黒星を喫した相手が、10月16日に行われた神奈川歯大で、強くないという前評判があったとい

う。だが蓋を開けてみると、前半に東薬大が先制点を取得したが、後半に神奈川歯大の巻き返しに合い、5対10で惜敗した。

### 敗れて身に付けた途切れない集中力

弱いという噂に惑わされて気が済み、あと一歩のところで点差を縮められなかった。まさに油断大敵という言葉通りの結果となつた。しかし、この敗戦の経験が、それ以降の試合で大いに役立つという。

というのも、神奈川歯大戦以外には、特に競った試合がなかったからだ。「負けはしたが、競った試合を経験したことで、(つらい試合状況でも)負けない集中力を身に付けることができた」と話している。平常心で試合に臨み、練習の成果を存分に発揮できることが重要だと強調する。

今年の第54回大会では、昨年のレベルを維持しつつ、さらに実力アップを図り、2部昇格を目指している。7月まではタックルやパスなどの基本練習を中心に行い、8月の合宿からは実践的な練習を織り交ぜて、9月からスタートするリーグ戦に備える。

最後までしっかりと守り通し、走り続けて点をとる。そのためにはチームワークが最も重要なファクターだ。ラグビーで培ったチームプレイの大切さを、将来ぜひ医療現場でも生かしてもらいたい。

### 薬学生新聞からのお知らせ

#### ◆情報提供のお願い

薬事日報・薬学生新聞は薬学教育、国家試験をめぐる動き、薬科大学における教育改革への取り組み、様々な行事・イベント、サークル活動やキャンパスの紹介などに加え、就職関連情報や薬学生に知っておいてもらいたい薬業界の重要ニュース

などを盛り込んで編集しています。

薬学生新聞では薬科大学・薬学部の様々な動向を、できるだけ多く紙面で紹介していきたいと考えております。掲載あるいは取材してほしい情報がございましたら、ご一報いただければ幸いです。

#### ◆『薬学生記者』の募集

薬学生新聞は、薬学生記者を募集

文化祭、体育祭、講演会をはじめ、キャンパス内で行われる様々なイベントのレポート、あるいは学生や教職員を対象とした意識調査の結果などを、薬学生新聞の紙面で発表してみませんか。テーマは問いません。

クラブ活動等の一環として実施したことでも結構です。採用者には原稿料を支払います。

希望者は、①記事として掲載した

いテーマ②原稿として仕上げられる時期③氏名④大学名及び学年⑤連絡先・電話番号——を明記の上、薬事日報社編集局「薬学生新聞担当」まで、Eメールにてご連絡ください。

#### ◆連絡先

全ての連絡は、以下までお願いします。

E-Mail yakugakusei@yakuji.co.jp  
TEL 03-3862-2141(代表)

## 医療系ブログを見なきや!

もっとひろがる きっとみつかる

キャンパス\*ネット 東京都新宿区西新宿1-13-12 西新宿昭和ビル5階 TEL:03-5908-3880 FAX:03-5908-3881 e-mail:info@canpass.net

## 薬学生の役立つ情報満載!!

リニューアルして  
さらにパワーアップ!

無料  
就職情報  
会社説明会情報  
学校別掲示板  
ブログ(日記) etc.



キャンパス\*ネットは(株)グッピーにより運営されています。